

SLF 掲示板

SLF 会員募集

セカンドライフファクトリーは、東大就労研究に参加した人たちが作った組織です。地域での就労や健康づくりなどの社会参加を支援します。会員になると、この通信や地域の情報をメールで受け取ることができます。会費無料。(郵送希望の方は郵送料必要) 申込は、下記へ。

プチカル柏の葉教室 参加者募集

- ・健康麻雀教室
月・午後、火・午前、
金・午後(5/9~)
- ・男の脳トレ料理
木・午前(5/11~)
- ・Web アルバム
月・午前(4/18~)
- ・小さな音楽室
火・午前(5/10~)

詳細はプチカル柏の葉 HP をご覧ください!!



(一般社団法人) セカンドライフファクトリー (SLF)

〒277-0882
柏市柏の葉 5-4-6
東葛テックプラザ 613
04-7100-8023
info-slf@jcom.home.ne.jp
http://www.secondlifefactory.org

セカンドライフファクトリー通信

2016 4月号

SLF 講演会ダイジェスト



都市近郊農業、どうなるの？

3月8日、SLF 講演会が開催されました。講師は、東京大学農学部准教授八木洋憲先生、大学院生吉田博之さん。客観的な調査データをもとに「都市近郊農業と市民のかかわり」について話をいただきました。

背景

戦後、急激な都市化で都市基盤が未整備のまま無秩序な開発が行われ、スプロール化した地域がひろがり、都市農業者の生存権も脅かされる状況が起こった。都市農家への税制優遇の批判はあるが、相続の発生あたり、20%の

急激な都市化

農地が消失し、相続農家1戸あたり15a減少するという。課税と農地保全のバランスをとった政策が必要である。

制度の課題

1968年に都市計画法が施行され、その結果、市街化区域に指定された区域は、おおむね10年以内に都市化された。1991年には、市街化区域内の農地は、宅地化農地と生産緑地に分けられ、生産緑地にしなければ、固定資産税が宅地並みに課税され、相続税の納税猶予が外されることになった。

東京都の市街化区域内の農地は減少したが、減少面積は生産緑地よりも、宅地化農地のほうが多い。

社会情勢の変化

社会情勢の変化として人口の減少と、高齢化の問題がある。これからは、後期高齢者の割合が増える超高齢化社会が到来し、深刻な社会問題に直面する。

こうした社会情勢の変化を踏まえ、農業振興基本計画(素案)が打ち出され、農業体験の機会の充実や地産地消など市民と農業のかかわりの促進や担い手の育成などの施策が講じられるべきだとされている。

都市近郊農業と市民

多品目庭先直売

1980年以来、東京産の野菜の市場価格が低下していった。その背景には、量販店と野菜の大産地とが相対取引を増加させたという事情がある。ロットが小さい産地は敬遠され、直売志向が生まれた。

直売活動は区内では早い時期から開始されていた。よく売れる野菜は、トマト、ホウレンソウ、キュウリ、大根である。しかし、多品目庭先直売の収益性は低く、特に、労働生産性が低く市場向けの半分である。

(次のページに続く)

表 東京都の農家の主な出荷先(1992年) 単位%

	卸売市場	直接販売	スーパー	生協	学校給食	小売店	外食産業	その他
東京都計	26.7	24.6	0.5	0.5	0.1	1.2	0.1	13.4
区部	38.0	25.3	0.3	0.4	0.2	1.2	0.3	8.8
北多摩	31.3	28.3	0.8	0.2	0.1	1.4	0.1	12.5
南多摩	19.1	21.2	0.2	0.9	0.3	1.0	0.1	13.8
西多摩	11.2	19.1	0.3	0.9	0.0	0.9	0.1	22.9

出所) 滝澤昌道(1994)『都市農業の実態と農産物の販売方法』『平成5年度農業経営研究成績書』東京都農業試験場, pp18-44.
1992年に都内の市街化区域内に10a以上の農地を所有する19,789戸の農家を対象に実施。有効回答13,058戸。
不明回答があるため合計は100%にならない。
南多摩: 稲城、多摩、日野、町田、八王子の各市。西多摩: 福生、羽村、青梅、秋川の各市。北多摩: 左記以外の都内各市。

第32回SLF講演会案内

「健康長寿を実現する「ミニミニづくり」

講師 新開省二先生



東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長

日時

5月27日(金)

場所

10時~11時30分
東京大学柏キャンパス
柏市柏の葉5-1-5

申込

総合研究棟6階大会議室
メール: info-slf@jcom.home.ne.jp (件名: 第32回講演会申込)

電話: 04-7100-8023

ファックス: 04-7100-0158

WEB (セカンドライフファクトリーで検索)

はがき: 〒277-0882 柏市柏の葉5-4-6 東葛テックプラザ613 SLF 講演会係宛

内容

栄養や運動、社会参加などで元気で長寿をめざすミニミニづくりについて、埼玉県鳩山町などで取り組んだ事例をもとにお話いただきます。

援農ボランティア

東京都の援農ボランティア制度は1996年に開始され、2003年時点で613名を擁するまでになった。

援農ボランティアの経営効果については、多品目野菜直売経営では作付面積が増え、ホウレンソウ、小松菜、枝豆、ネギ、サニーレタスなどの売れ行きが増え、葉菜での農業所得を伸ばす効果がある。しかし、ボランティアの受け入れが、農家の労働時間を減らすことにはつながらない。

梨作経営では、受粉と摘果は作業日の短縮効果はあるが、すべての作業にボランティアがプラスになるとは限らない。

ボランティアと農家の間には、期待の違いがある。ボランティアは収穫、袋かけ、摘果をしたいと思っているが、農家は除草を期待している。ボランティアは、土日で働きたい。また、半日単位で働きたいが、農家は一日単位で働いてほしいと思っている。

体験農園

体験農園は、利用者から、お金を取って農作業の一部を体験してもらい収穫物を提供するものである。



庭木のお手入れは
SLFガーデン
サポートへ
お見積り無料

安価で丁寧な仕事
庭木の改作を提案

TEL 04-7100-2839
http://slf-gardensupp
ort.com/



暮らしの支援
えんがわ

生活のお手伝い

お掃除
お庭仕事
買い物代行
困りごと相談

TEL 04-7100-2839
http://kurashi-engawa
.com/



農家とお友達にな
って新鮮でおいし
い無農薬野菜をゲ
ットしませんか？

市民が農業生産者にお
金を出して農産物を定
期的に引き取るCSA会
員を募集します。
詳しくはSLFまで。

利用者のための区画



東京都練馬区 2011/8/26

体験農園は、1996年練馬区で開始された。2012年には、都内80か所以上に普及している。体験農園の農家側の経営メリットは、路地野菜の生産と比べて労働時間が圧倒的に短く類似の規模で農業所得が多いことである。体験農園の集客の状況は、2キロ圏内の人口密度と競合園があるから決まる。利用者は60歳代が多く、利用料は、3万円から4万5千円が多い。利用者は、作物を作る喜び、新鮮で安全な農作物、農業技術の習得などにメリットを感じている。(講演をもとに作成 矢富直美)

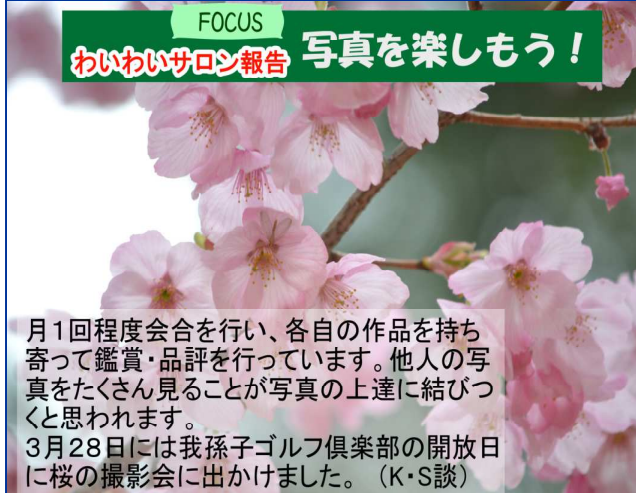
連載記事「認知症は予防できるか」を小冊子にいたしました

ご好評をいただいた24回の連載記事を小冊子にまとめました。認知症予防研究に携わってきた矢富先生が分かりやすく解説した書です。

ご希望の方はセカンドライフファクトリーにて販売しております(頒価300円)。

連絡先は 04-7100-8023 または info-slf@jcom.home.ne.jp

FOCUS わいわいサロン報告 写真を楽しもう!



月1回程度会合を行い、各自の作品を持ち寄って鑑賞・品評を行っています。他人の写真をたくさん見ることが写真の上達に結びつくと思われま。3月28日には我孫子ゴルフ倶楽部の開放日に桜の撮影会に出かけました。(K・S談)

- ・スマホを使おう!
- ・写真を楽しもう!
- ・ホームページを作ろう!
- ・エネルギーを知ろう!
- ・月1ウオーキング!
- ・投資を楽しもう!

わいわいサロンメンバー募集

趣味や学習活動を仲間と一緒に楽しむサロンです。時間の都合がつかないだけの参加も歓迎です。応募方法及びサロンの内容についてはセカンドライフファクトリーのホームページをご覧ください。